

まちみらい千代田の環境への取り組み

蛍光灯の本数を半減しました

CO₂削減のため

新たな照明システムを導入

まちみらい千代田では、二酸化炭素排出量削減にむけた具体的な取り組みの一つとして、新たな照明システムを採用しました。

また、

明るさは損なわず

CO₂排出を月間520kg削減

新しい照明システムは、これまで2本1組で点灯していた室内照明の蛍光灯のうち、1本を「カットワン(通電用タミー管)」に交換し、残りの1本に対して高性能反射板を使用することにより、元の明るさを損なわずに約40%の省エネルギーが可能となる仕組みです。

このカットワン導入により、4階事務所フロアでは126本使用していた蛍光灯が63本に、5階会議室フロアでは7つの会議室と廊下で合計92本から46本に減りました。

ひと月あたりの電気出力量が、4階・5階あわせて約1千155キロワット削減でき、これは月間のCO₂排出量に換算して約520kgの削減と試算されています。

問合せ 企画総務グループ

☎32333-7556(直通)



▶施工前(左)・施工後(右)／施工後の4階事務所(下)

「市町村サテライトオフィス東京」

第一回勉強会を開催

地方の市町村の活動拠点

「市町村サテライトオフィス東京」の入居者と区内商工団体などが参加する定期勉強会が7月14日(水)に開催されました。

なみへい」オーナーの川野真理子さんを講師に招いて「新しい都市と地域の交流」をテーマに事例紹介とディスカッションを行い、活発な意見が交換されました。

第一回目の今回は、ニュー

ープロネット合同会社代表

社員で「リーダーズサロン

定期物産展も計画中

市町村サテライトオフィ

ス東京には現在8団体が入居し、ここを活動拠点として新たな取り組みを模索しています。

今後は、地方との交流や情報交換の場として、定期的な物産展の実施なども予定しています。

問合せ 産業まちづくり

りグループ

☎32333-7558

(直通)



▶勉強会の様子

市町村サテライトオフィス東京

入居者紹介

Vol. 7

埼玉県宮代町

埼玉県宮代町は、関東平野のほぼ中央に位置する、東西2km、南北8kmの細長い形をした町です。東京のベッドタウンとして昭和40年代以降人口が急増し、現在は約3万3千人を数えています。

その取り組みの一環として整備された拠点施設「新しい村」には、町民の手によって再生されたほっつけ田(※)や雑木林、新鮮野菜の直売所、市民農園などが、休日には家族連れも多く見られます。

また、自然の中で行う簡単な農業を男女の出会いの場として提供する「婚活イベント」もスタートし、県外からも参加いただいています。



お越しいただき、青空の下で思い切り深呼吸をしてみてください。

新しい村のホームページ

URL <http://www.atarashimura.com>



▶新しい村の田植え風景

※ほっつけ田(掘上田)とは、水のたまりやすい低い土地で稲作を行うために、掘りあげた土の上で営む水田で、宮代町の原風景とも言われています。

まちみらい ニュース

Vol.65

編集 (財)まちみらい千代田

〒101-0054 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア4階
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557
<http://www.chiyoda-days.jp>



第3回千代田ビジネス大賞

元気な中小企業のエントリー受付中 9月30日まで

第3回「千代田ビジネス大賞」のエントリーを8月2日より開始しました。締め切りは、9月30日(必着)です。

今年度も千代田区の「特徴ある」「元気な」中小企業の皆様より、たくさんエントリーをお待ちしています。

各部門にエントリーいただいた企業は、まちみらいニュース紙面で企業情報をご紹介します。

さらに、大賞および各賞を受賞した企業については、まちみらいニュースへの広告(1回分)とホームページ「千代田days」へのバナー広告(1ヵ月間)を無料で掲載します。

詳しくは、まちみらい千代田および区役所(総合窓口、区民生活課・各出張所で配布中のエントリーパンフレットをご覧ください。

エントリーパンフレットはホームページでもご覧いただけます。URL <http://chiyoda-days.jp/future/event-info/biz22.htm>。

なお、エントリーはインターネットでも受け付けています。問合せ 産業まちづくりグループ

☎32333-7558(直通)

▲昨年度の受賞企業のみならず

まちみらい千代田では、昨年度の受賞企業7社の特徴を分析した「第2回千代田ビジネス大賞実施白書」を作成しました。7社に学ぶ」を作成しました。

白書では、7社の分析にとどまらず、現在中小企業が抱える課題を解決するためのヒントや実践的アドバイスの紹介もしています。



「受賞企業7社に学ぶ」ビジネス大賞実施白書を作成

この白書は、まちみらい千代田の窓口で配布しています。また、千代田days(ま)もご覧いただけます。

問合せ 産業まちづくりグループ

☎32333-7558(直通)

URL <http://chiyoda-days.jp/future/report/bz-prize.html>

9月4日「マンション理事長連絡会記念講演会

『マンションを終の棲家とするために』

これからのマンションはどう進むべきか？ 果たして建替え（スクラップ&ビルド）だけが唯一の選択肢なのか？ マンションの再生とは？ ウィンテージマンションという考え方…など、マンションを終の棲家とするための方策について、ノンフィク



山岡淳一郎さん (作家)

ション作家の山岡淳一郎さん＝写真にお話しいただきます。とき 9月4日(土)13時40分〜14時45分(13時開場)

場所 千代田区役所1階区民ホール

定員 100名(申込み先着順)

参加料 無料

申込み ①参加者氏名、②住所

③マンション名、④電話番号

⑤参加者人数を記載のうえ、

ファクシミリ (FAX) 32333

7557) またはEメール

kyojyu@mm-chiyoda.or.jp

事業開催報告

第1回 街道文化講座『千代田塾』

7月13日(火)区民ホールにて、まちみらい千代田と全国街道交流会議との共催による街道文化講座「千代田塾」を開催しました。

今回は、三菱史アナリストの成田誠一さんが「龍馬と彌太郎ドラマ? 史実?」と題した講演を行いました。

話題のNHK大河ドラマ「龍馬伝」や、龍馬と彌太郎の歴史上の接点などについてのお話しに、136名の参加者が熱心に耳を傾けていました。

また、会場には岩崎彌太郎の出身地高知県の『街道交流広場』が設けられ、観光PRも行われました。



☎ でお申し込みください。

電話での申し込みも受け付けています(平日9時〜5時)。

問合せ 住宅まちづくりグループ

☎ 32333-3223 (直通)

※当日、講演会終了後にマンション理事長連絡会を開催します。

会員の皆様は是非ご参加ください。

マンション理事長連絡会への入会は随時受け付けていますのでお気軽にお問い合わせください。

マンション管理に関する疑問や不安を解消

マンション無料相談会

まちみらい千代田では『首都圏マンション管理士会都心支部』の協力を得て、マンション無料相談会を開催しています。

毎回、2名のマンション管理士が会場でお待ちしていますので、お気軽にお越しください。

※予約の方を優先します。事前

に相談内容等について、まちみらい千代田にご連絡いただ

けば、より的確なアドバイス

が可能です。

毎月第3水曜15時〜17時

(相談は1回30分程度、当日受付は16時まで)

場所 まちみらい千代田会議室

(神田錦町3-21ちよだプラ

ットフォームスクウェア4

階)

問合せ 住宅まちづくりグループ

☎ 32333-3223 (直通)

※マンションでの日常生活や建

物の維持管理等のご相談、マ

ンションに関する各種助成制

度の申請についての相談等

は、随時受け付けています。

地域の「とっておき」が勢ぞろい『ちよだ青空市』

7月28日(水)に、ちよだプラットフォームスクウェア1Fのウッドデッキで、福島県、京都府、山梨県北杜市、新潟県南魚沼市などから、地域のとっておきの特産品を集めた『ちよだ青空市』が開催されました。

プラットフォームサービス(株)・NPO法人農工商連携サポートセンター共催、当財団等の後援により開かれた青空市には、無農薬栽培のお米や新鮮な有機野菜はもちろん、

はちみつや安心安全な原料で作った加工品などがところ狭

しと並び、試食も行われ、来

場者数は千人を超えました。

当日は、朝から快晴で気温

もぐんぐん上昇し、無料で振

る舞われたかき氷に来場者も

ホッと一息ついていました。



また、市町村サテライトオフィ

ス東京に入居している岩手

県雫石町もこの青空市に参加

し、南部小麦を使ったそうめ

んなどを販売しました。

『ちよだ青空市』は今秋か

ら毎月、定期開催を予定して

います。日程など詳しくは、

ちよだプラットフォームスク

ウェアのホームページ(URL

がんばる中小企業応援リレーコラム どうする！反転攻勢の経営③〜景気回復の芽を伸ばせ〜

店創り・品揃えミニチェックシート(後篇)

中小企業診断士 三浦英晶氏

今回は反転攻勢をかける際の方向性を考えるための基本的チェック項目、⑫〜⑰です。前回の「店創り」に続き、「品揃え」について見ていきましょう。

商品構成

品揃えの方向性についても様々です。

⑫ 品揃えの幅(商品ライン)

⑬ 品揃えの深さ(商品アイテム)

⑭ 価格(商品プライス)

⑮ 品質(商品クオリティ)

⑯ 納期(商品リードタイム)

⑰ 寿命(商品ライフサイクル) ⑯ 納期に注力して「絶対に欠品させないこと」で売上を伸ばしたり、⑬ 品揃えの深さに注力し「この店に行けば欲しいものが必ずある」というイメージを顧客に植え付けたりするなど、色々なパターンが考えられます。

また、これらの項目にはこだわらず、狭小店舗で単一商品にすべての力を注いで勝負しているお店も、飲食店などではよく見受けられます。

⑲ 在庫が出来ない ⑱ 非貯蔵性・同時性の回避(時間割制、予約制、セルフサービスなど) ⑳ 返品ができない ㉑ 不可逆性の回避(クレーム対応、ヘアカラーやパーマの1週間以内修正無料サービスなど) ㉒ 物と違って品質が一定でない ㉓ 異質性の回避(サービスのマニュアル化、教育訓練、一部機械化など)

サービスの特異性

サービスという商品には、物としての商品とは異なる特徴(特異性)があり、その特異性をいかに回避するかということに知恵を絞らねばなりません。(カッコ内は回避策の具体例) ⑱ 目に見えない ㉑ 無形性の回避(パンフレット化、ネーミングの工夫など)

⑲ 在庫が出来ない ⑱ 非貯蔵性・同時性の回避(時間割制、予約制、セルフサービスなど) ⑳ 返品ができない ㉑ 不可逆性の回避(クレーム対応、ヘアカラーやパーマの1週間以内修正無料サービスなど) ㉒ 物と違って品質が一定でない ㉓ 異質性の回避(サービスのマニュアル化、教育訓練、一部機械化など)

お店と商品には、経営者の人柄が如実に表れます。今回ご紹介したチェックシートを活用してお店の方向性を明確にしましょう。そして、ぜひ、21項目のいずれかでナンバーワンを目指して下さい。

※このコラムの全文は千代田day's「中小企業応援リレーコラム」に掲載しています。

URL <http://chiyoda-days.jp/future/>

staffblog/relaycolumn/

問合せ 産業まちづくりグループ

☎ 32333-7558 (直通)

▼店創り・品揃えミニチェックシート

1.店舗の持つ機能					
	⑦動線長	⑧立寄率	⑨視認率	⑩買上率・個数	⑪商品単価
①訴求機能					
②導入機能					
③演出機能					
④選択機能					
⑤購入促進機能					
⑥情報発信機能					
2.商品構成		3.サービスの特異性			
⑫商品ライン		⑱無形性の回避			
⑬商品アイテム		⑲非貯蔵性・同時性の回避			
⑭商品プライス		⑳不可逆性の回避			
⑮商品クオリティ		㉑異質性の回避			
⑯商品リードタイム		※自社レベル 高い:3 普通:2 低い:1			
⑰商品ライフサイクル					